

**休館** 蔵書点検等の特別整理を実施するため、11月29日(火)から12月11日(日)まで、図書室をお休みします。

**ゆめっ子のおはなし会**

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。新型コロナウイルス感染症対策のため受付での体調チェック、入場制限等を行います。※必ずマスクの着用をお願いします。

**とき** 11月19日(土) 午後1時30分  
**ところ** 社会教育センター幼児遊戯室  
**対象** 小学校低学年、幼児

**絵本の森**

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読みかきを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。※必ずマスクの着用をお願いします。

**とき** 12月3日(土) 午前10時30分  
**ところ** 社会教育センター幼児遊戯室  
**対象** 小学校低学年、幼児

**新刊**

**児童書**

**めをさませ**

五味 太郎 作 (絵本館)

三日月に座って寝ていた、かわいい生きものが、落ちました。どんどん落ちていく様子に、まわりはハラハラ。「おーい、めをさませ!」はっと目を覚ましたその生きものは、自分がなんだったかを思い出し…。



**一般書**

**我が人生 ミハイル・ゴルバチョフ自伝**

ミハイル・ゴルバチョフ 著 副島 英樹 訳 (東京堂出版)

現代史の生き証人、東西冷戦終結の当事者、ミハイル・ゴルバチョフの自伝。ペレストロイカ、ソ連大統領選出、1991年の8月クーデター、プーチン時代の始まりと新生ロシアなどを綴る。2021年8月発表の論考も収録。



**一般書**

**〈サラリーマン〉のメディア史**

谷原 史 著 (慶應義塾大学出版会)

スーツを着て職場に毎朝通勤し、仕事をするサラリーマン。昭和・平成の映画、雑誌、ドラマ、漫画など、サラリーマンがサラリーマンをまなぞすメディアを分析し、大衆化と差異化という視点から〈普通の人々〉の通史を描く。



**一般書**

**こいごころ**

畠中 恵 著 (新潮社)

若だんなにまた会いたい。最後に心の底からそれだけを願っていた。永遠の命を持つはずの妖にとつての最期とは…。「しゃばけ」シリーズ第21弾。



**豊山俳句クラブ** 青山克己 選

秋風のすつーと抜けゆく城下町 谷崎 琴

この道の先は灯台秋つばめ 岡島 齋

赤トンボ群れて飛び交ふ昭和かな 高木須磨子

大声はやめて手拍子夏祭り 山下敬太

音止みて郡上踊りの夜が明ける 田村多喜子

青田風二匹のとんぼ連れてくる 坪井昭子

ことのはのひとつひとつの秋思かな 杉浦みどり

書き綴る母の思ひを白萩に 水野真弓

秋蝶や木立は小さな音楽堂 坪井径子

遮断機が下りる遠くに罫雲 青山とも子

鉄路灼け故郷はいま無人駅 青山克己

**編集後記**

木々の緑が徐々に赤や黄色に彩られていくにつれ、秋の深まりを感じる11月。植物の紅葉や、実をつける野菜や果物の美しい景色を身近に楽しむことができる。▼いろいろなことを楽しむのにふさわしい秋のひとつに、各地では様々な催しが開催されている。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種も進み、街中では日常に戻りつつある。今年はこの数年間でできなかったこと取り戻そうと思う方も多いだろう▼ちようど過ぎやすい気温と気候条件が、物事に集中して取り組むにはうってつけの季節である秋は、読書やスポーツ、食欲の秋などと言われる。その中でも文化的な香りを漂わせるものとして「芸術の秋」という言葉がある。「芸術」の見え方や感じ方は人それぞれ異なり、だれでも自由に楽しめるものである。▼豊山町では絵画や陶芸など多数の作品展示や伝統芸能や文化活動の披露がされる「文化展・文化芸能発表会」が3年ぶりに開催される。長きにわたり、地域に残る文化を盛り上げてきた。ぜひこの秋は人と地域と文化が繋がる祭典に足を運んでみていただきたい。日頃芸術や文化とはなじみのない方でも、この機会に地域の芸術や文化に触れてみるきっかけとなればと思います。